

Clinical AI

保健医療分野における AI 研究開発加速に向けた 人材養成産学協働プロジェクト 第2回合同シンポジウム

東北大学拠点 (Clinical AI)

名古屋大学拠点 (AI-MAILs)

令和2年11月に文部科学省「保健医療分野における AI 研究開発加速に向けた人材養成産学協働プロジェクト」が、Clinical AI (東北大学、北海道大学、岡山大学) 及び AI-MAILs (名古屋大学、岐阜大学、名古屋工業大学、名城大学) の2つの拠点で開始されました。

Clinical AI は札幌-仙台-岡山と地方都市を列島縦断で繋いだ形での医療 AI を推進、AI-MAILs は名古屋・中京圏を舞台とした医療 AI の展開を目的として日々活動を行っています。

第二回合同シンポジウムでは、医療 AI に係る最先端の課題・情報を多くの方々と共有したいと思います

Clinical AI 代表、AI-MAILs 代表

令和4年11月12日(土) 10:00-12:00
ハイブリッド方式(予定)

1) 開会の辞

東北大学病院長 富永 梯二

2) シンポジウム「出口戦略に根差した医療 AI プロジェクト」

- ① 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA)
加藤健太郎 様
「薬事承認を見据えた開発—PMDAの視点から」
- ② 厚生労働省 医政局 岩元 真 様
「保険収載を見据えた開発—医政局の視点から」
- ③ 一般財団法人日本医師会医療情報管理機構
(J-MIMO) 工藤 憲一 様
「医療情報利活用における個人情報保護法と
次世代医療基盤法(仮)」
- ④ 富士通ジャパン株式会社 堀井 俊洋 様
「医療 AI 開発の課題(企業視点)と、富士通グループの
DX人材育成の取組み」
- ⑤ パネルディスカッション
「どのような医療 AI 人材が求められているか？」
- ⑥ 提言「医療 AI 人材育成へ向けて」
名古屋大学
メディカル AI 人材養成産学共同拠点長 大野 欽司

3) 閉会の辞

東北大学 医学系研究科長 八重 榎伸生

【連絡先】

主幹校: 東北大学 Clinical AI 運営事務局
tu-clinical-ai-admin@grp.tohoku.ac.jp

副主幹校: 名古屋大学 AI-MAILs 事務局
ai-mails@med.nagoya-u.ac.jp



参加登録はこちらから

<https://forms.gle/HivKkfsiQPDXPz8M6>

※定員に達した場合、申込受付を終了いたします。

会場: 東北大学 医学部6号館1階講堂

(<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/seiryo/>)

